

川本町で「やってみたい!」を解き放て

チャレンジ!! はなまる スクール新聞

発行 令和6年11月
川本小学校 4年 相原 杏

「ついに私の番が来た!!」

「はなまるスクールを開校します!」

2学期の始業式の日、島根中央高校の佐藤さんと会下さんが小学校に説明に来ました。その時、ついに私の番だ!!とワクワクして参加したいと思いました。

はなまるスクールは、はなまる創生計画でまね未来共創チャレンジ3期生が企画をした小学生の「やってみたい!」を高校生が中心になって全力で応援してくれるスクールです。9月14日、11月30日の間、休日と放課後を使い、全7回で開催され、授業はテーマコースと自由コースの2コースがありました。私は作って販売をしたかったのでテーマコースに決めました。めあては川本町のお土産を考えて作り、販売することです!高校生と一緒に、最初はさんざんうしろめだけれど「やってみたい!」に挑戦したはなまるスクールのドキドキワクワク体験を紹介します!

はなまるスクール!!

つながる・はなまる



生徒は、川本小学校4・5・6年、川本町出身の島根中央高校年生が対し、今年から7年生3名(佐藤さん、上田さん、まり、各自コースを選んだ)。会下さんがみっちり参加し、クッキー作り、レジン体験、はなまるスクールを開催バック作り、ポット作り、カレー作り、サンドカレース作り、はなまるスクールは、川本町には学校や家とはちがう居場所(サードプレイス)を作っているが、わも、ターのめきーさんは中高生のあそび場、かあります。伴走をしています。旧JR三江線小中高生の「やってみたい!」を石見川本駅と三原まづり地域でかなえる場所です。そこのイベントで販売しました。イベントボランティアやスクールのスタッフの方たちとイベントを盛り上げました。

はなまるスクール時間割

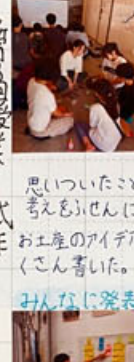
考える!!

第1回授業...開校式
第2回授業...ブラッシュアップ

開校式



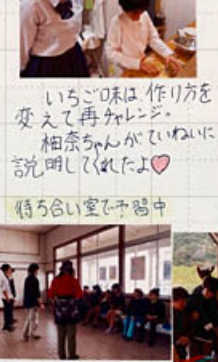
アイスクリームゲームでほこ



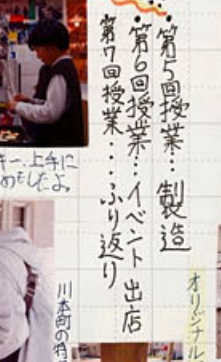
作ってみる!!



2回目



売ってみる!!



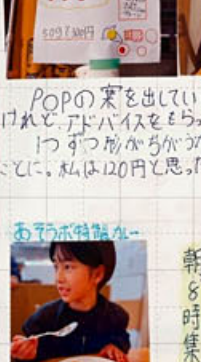
放課後に...



イベント前日



川本



はなまる創生計画プロジェクト代表 島根中央高校 佐藤 相奈さんに 聞いてみました

Q.なぜ「さらさら」に参加しようと思ったの?
A.去年まで「ベンチャー・モッズスクール」をしてたけれど、補助金がなくなってきたので、どうしようかと思っていた時に「さらさら」をみて、「これだ!」と思って参加したよ!
Q.なぜ、小学生版「さらさら」を企画したの?
A.自分も小さい時に、ベンチャーに参加して、自信がついた。みんなにも楽しい体験をしてもらいたい。
Q.はなまるスクールの名前の由来は?
A.考えをまとめている時に描いた図案は「はなまる」に見えたから。
Q.小学生7・8年生に限定した理由は?
A.自分で考えて、行動できる。ある程度のことばわかる!中学生になると、部活動があるから。
Q.内容を考えたと思いますが、番大変だったことは?
A.みらやの企画書を出すとき!
Q.見せていた時どんな気持ちでしたか?
A.かんばっているな、そんな発想もあるな、いろいろ成長して、うれしい!
Q.スクールを受けた子にはどんな風になってほしいですか?
A.島根、川本町がよい場所と思ってもらえたらうれしい。大きな何かが、何かが、プロジェクトをやってみよう!
Q.最後に一言お願いします!
A.小学生の力はすごい!!

はなまる発見!

授業のとき、高校生は、学校が考えて、意見を発表を、材料の準備、授業の下準備、してくれ

はなまる スクールは、いも入口で、出かける、なめる

高校生たちが、リドして、活動しやすい、大学生もサポート、してくれ

254個 午前中に 完売!!

イベントでは、遠くから、来られた方にも、クッキーを買って、もらえて、うれしかった。ありがとう!!

編集後記



参考:写真引用♡あそび場